

100RCの取組の歩み

<p>2013年 12月</p>	<p>アメリカの慈善事業団体ロックフェラー財団が、その設立100周年を記念して、100 Resilient Cities（100RC：100のレジリエント・シティ）プロジェクトを立ち上げ 100RCによる第1期の募集の結果、32都市を選定 ※2都市が辞退</p>
<p>2014年12月</p>	<p>100RCによる第2期の募集の結果、35都市を選定（富山市も含まれる。） ※2都市が辞退</p>
<p>2015年11月</p>	<p>100RCによる第3期の募集に対し、本市が応募</p>
<p>2016年 3月 5月 6月 8月 10月 11月～ 2017年 1月</p>	<p>100RCによる市長インタビュー（18日） 本市が100RCに参加する1都市に選定される（26日）。（応募325都市から本市を含む37都市を選定。応募都市は通算1,000都市以上） ウェルカムコール（100RCとのテレビ会議による初回の事務協議）実施（14日） オリエンテーション（100RCとのテレビ会議による事務協議）実施（19日）。取組のスケジュール等確認 100RCアジア太平洋事務所メンバーによる市長表敬訪問（31日） 100RCが本市の戦略パートナーとして、アラップ社を選定 アジェンダセッティング・ワークショップに向けた調整・準備</p>
<p>2017年 2月 3月 4月 5月</p>	<p>100RC及びアラップ社との協働により、アジェンダセッティング・ワークショップを開催（8日） CRO任命に向けた100RCとの事務的協議 CROとして、藤田裕之 前副市長を任命（1日） 藤田CROが、100RC主催のCROオリエンテーション（新任のCROを対象とした教育プログラム。シンガポールにて開催）に参加（5日～7日） 京都市レジリエンス推進本部を設置。第1回会議開催（26日） 100RC及びアラップ社とのキックオフミーティング実施予定。レジリエンス戦略策定に向けた具体的な作業内容の確認と今後の取組のスケジュールを設定予定（8日及び9日）</p>